

## 梶原四丁目用地利活用事業に関する 公募型プロポーザルの選定結果

令和2年（2020年）10月30日

### 1. 提案書提出者

以下の応募者から提案書の提出がありました。（参加申込順）

登録受付番号	応募者名
K1	株式会社 アイネット
K3	（失格者）
K2	アルビオンアート 株式会社（グループ名）

※ 参加資格審査の申請があった5者のうち、審査基準の規定による「事務局による審査」（審査の手順として規定しており、参加資格要件を満たしていない場合は失格と規定）により、上記の3者を参加資格審査の通過者とし、2者は参加資格なしとしました。

※ 提案書を提出した上記の3者について、審査基準の規定による「事務局による審査」（審査の手順として規定しており、要求事項を満たしていない場合は失格と規定）により、1者を失格としました。

※ 失格者の応募者名については、失格者の権利、競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがあるため公表していません（鎌倉市情報公開条例第6条第2号ア）。

### 2. 選定結果について

選定の結果、評価点の順で、最優秀提案者を決定しました。

順位	応募者名	評価点	審査講評	（参考） 提案内容について
1 最優秀 提案者 （優先交 渉権者）	（グループ名・代表企業名） アルビオンアート 株式会社 （構成企業名） 中山マネジメント 株式会社	396.3	公的不動産利 活用に係る事 業者選定審査 会審査報告書 参照	提案施設：宝飾美術館・研究所を中心とした複合施設 提案貸付料：22,000,000円/年 貸付期間：30年間
2 （次点交 渉権者）	株式会社 アイネット			

※ 提案貸付料は、提案書提出時点の提案額であり、今後、募集要項P.8「図表3 事業スケジュール」に示すとおり、事業予定者による既存橋の補強等費用などの算出を経て決定する実際の貸付料とは異なる場合があります。

※ 審査の対象が2者であったため、鎌倉市プロポーザル方式等の実施に関するガイドラインに沿って、選定されなかった者の評価点等を公表していません。

### 3. 公的不動産利活用に係る事業者選定審査会について

選定に当たった委員は9名で、委員名簿（次ページ）のとおりです。

### 4. 今後について

最優秀提案者と令和2年（2020年）12月中を目標に基本協定の締結、令和3年（2021年）3月中を目標に基本契約の締結の協議を進めます。より詳しい提案内容についての情報は、準備が整い次第、本市ホームページに掲載する予定です。進捗状況についても、随時本市ホームページでお知らせする予定です。

事務担当は、公的不動産活用課  
公的不動産活用担当  
電話 （0467）23-3000（内線：2565）

# 公的不動産利活用に係る事業者選定審査会 委員名簿

(令和2年(2020年)10月19日時点 敬称略)

	区分	氏名	所属等
会長	学識経験を有する者	やまが きょうこ 山家 京子	神奈川大学工学部建築学科教授 元鎌倉市建築等紛争調停委員会委員
委員	学識経験を有する者	たぐち ようこ 田口 陽子	東洋大学理工学部建築学科准教授
委員	事務事業に関し 識見を有する者	いしづか はるひさ 石塚 治久	不動産鑑定士 一般財団法人日本不動産研究所資産ソリューション部長 神奈川県固定資産評価審議会会長 元横浜市財産評価審議会委員
委員	事務事業に関し 識見を有する者	ごとう かずゆき 後藤 和幸	税理士 元鎌倉市公的不動産利活用推進委員会委員
委員 (会長 代理)	事務事業に関し 識見を有する者	さとう しんいち 佐藤 伸一	公益財団法人神奈川産業振興センター統括マネージャー 元資生堂鎌倉工場跡地立地事業者選考審査会会長
委員	事務事業に関し 識見を有する者	とくます げんしち 徳増 源七	元公益社団法人神奈川県宅地建物取引業協会鎌倉支部支 部長 元鎌倉市公的不動産利活用推進委員会委員
委員	事務事業に関係を有する 団体が推薦する者	おおの やすひろ 大野 泰宏	鎌倉市深沢地区連合町内会会員 (元鎌倉グリーンハイツ自治会会長)
委員	事務事業に関係を有する 団体が推薦する者	かとう ひろし 加藤 洋	鎌倉市深沢地区連合町内会常任理事 (梶原山町内会会長)
委員	事務事業に関係を有する 団体が推薦する者	やざわ まいち 矢澤 基一	鎌倉市深沢地区連合町内会会長 (常盤町内会会長)

(会長、学識経験を有する者、事務事業に関し識見を有する者、事務事業に関係を有する団体が推薦する者の順で五十音順)